



23年4月1日から 組織の一部を変更します

市役所行政改革課 ☎63-3111

市では、市民サービスをより効率的・効果的に提供し、市民から信頼される市役所となるため、市の組織・機構や事務事業など、毎年必要な見直しを行っています。

23年度からの主な変更は、文化財保護等に関する事務を世界遺産推進課へ移すとともに、ジオパーク推進室を教育委員会社会教育課に新設します。

23年度	22年度	設置目的	事務所の位置
世界遺産推進課 文化財室	教育委員会 社会教育課 文化財室	文化財の保護に関する事務を世界遺産推進課で一元的に補助執行し、文化財指定等に関する事務を効率的に実施するために文化財室を移管します。	金井コミュニティセンター 1階(市役所隣り)
教育委員会社会教育課 ジオパーク推進室	—	科学的・文化的に貴重な地質遺産を整備・保全し、ジオツーリズムや教育への活用をとおして持続的な地域発展を促進するため、ジオパーク推進室を設置します。	両津郷土博物館内

※問い合わせ先は、4月号でお知らせします。

“今だからこそボーイスカウト” 隊員募集中!

ボーイスカウトは、いろいろな活動・体験を通して「社会に奉仕できる人づくり」を目指す世界的な社会教育運動です。日本ボーイスカウト佐渡第1団は、結成76年になり、これまでに600名を超える隊員が巣立ちました。

募集隊員（各学年4人）

・ビーバースカウト隊

(小学校1年生～2年生の男子)

・カブスカウト隊

(小学校3年生～5年生の男子)

・ボーイスカウト隊

(小学校6年生～中学生の男子)

※集会場所は両津福浦のボーイスカウト会館です。

隊員は随時募集しています。入隊を希望される方や関心をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

団委員長 ☎080-2260-0646
(伊里)

11月1日消費者協会で 活動の中から

佐渡市消費者協会会長 橋本美子

私たちの活動の重点は、地球環境を守り、安全安心な生活のため行動しようです。

日頃は500余名の会員で学習を重ね、事業に取り組んでいます。いくつかの活動の中から、今回は廃食用油を利用したのEM石けん作りの取組みを紹介します。

先の通常総会でEMについての講演会を開催し、研修を深めました。「汚染された河川をEM石けんの使用で浄化しよう」を合言葉に昨年の夏、各区で米のとぎ汁に糖蜜とEM1(ワシ)を混ぜ発酵させたものに、病院や食堂から集めた廃食用油と苛性ソーダ、EMセラミックスパウダーを混ぜEM石けんを作りました。

できあがったEM石けんは各地区で合わせると1000個余りになりました。会員はもちろん一般の方にもフリ

ーマーケット等でPRし、多くの人に使ってもらっています。各家庭から毎日流れ出る雑排水をできるだけ環境にやさしい状態にし、澄んだ川、青い海を維持し、美しい佐渡の自然を守りたいと呼びかけています。また、洗濯物や台所、風呂場の汚れも、驚くほどよく落ちて、洗浄力の凄さに皆さんが喜んでいきます。捨てられない廃食用油を利用して、一石二鳥も三鳥にもなっています。他にもEMボカシを作り、家庭から出る生ゴミに混ぜ、家庭菜園の肥料としても利用しています。20年近く続けている活動ですが、これからも毎年夏にはEM石けんを作り、普及に努めたいと思っています。

その他に、昨年から新たに、マイ水筒の持参を呼びかけています。まず、消費者協会会員から実践しようとして、会議等各自が水筒を持参し、お茶の用意は止めました。外出もバッグには家で煎じた愛用のお茶を入れてあります。皆さんにも「マイ水筒」の持参をお願いします。